

スマートアイランド推進実証調査 実施内容紹介

福江島等 (長崎県五島市)

移動式広域通信網による省力化技術と高速通信網を活用した産業振興に関する実証調査

島の課題

- 五島市は11の有人離島から構成されているが、通信環境が整備されていない島がある。

- 天候に左右される海上交通によって、全国的に認知度の高い五島牛のせり市に島外からの購買者が参加できない場合がある。

⇒ 市内全域の通信手段の確保や、移動リスクを回避するリモートでの取引環境の仕組みが必要



調査体制

五島スマート
アイランド推進
協議会

五島市 (代表団体)

双日九州 (株)

(株) ソフトビル

(公財) ながさき地域政策研究所

主な取組概要

- LPWA基地局を本島⇄二次離島間の定期船等に設置し、移動可能な通信基地局として運行。
- 上記通信網とセンシング技術を活用し、見守りサービス、有害鳥獣対策を実施。通信状況やサービスの有効性について検証。
- 島で開催される五島牛のせり市をオンラインで可視化し、天候に左右されず島外の購買者がせり市に参加できるシステムを検証。

目指す姿・期待する効果

● 移動通信基地局の運用による広範囲での通信網活用

大規模工事が不要で広域通信手段として期待される移動可能なLPWA通信によって、通信インフラが整備されていない地域において、見守りサービスや有害鳥獣対策への活用を試行し、将来的には住民生活に密接にかかわる情報の送受信を行うなど、すべての市民にスマート技術を活用した行政サービスの提供を目指す。

● オンラインせり市の導入による産業振興

島で開催される五島牛のせり市において、離島までの移動コストや悪天候による欠航リスクを回避し、新たな取引機会創出のため、リモートで参加可能なオンラインせり市の実現可能性と魚市場等の島の各産業への横展開について検証する。



※基地局が受信のみの場合であれば移動基地局は電波法上問題ないが総務省に確認取得済み

